

ニカラグア定期報告（2020年4月）

【要旨】

内政・外交面では、保健大臣が交代し、約1ヶ月ぶりに公共の場に姿を表したオルテガ大統領が、国営テレビを通じて国民向けにスピーチを行った。また、5月12日時点、当国政府が発表するコロナウイルス累計感染者は、25名（うち死亡者8名）である。経済面では、ニカラグア中央銀行が2019年の当国GDPを発表し、2019年の実質GDPを約1718億コルドバ、経済成長率を-3.9%とした。世界銀行及びIMFは、2020年のニカラグアの経済成長率予測を発表し、それぞれ-4.3%、-6%と予測した。

【主な出来事】

1 内政・外交

（1）保健大臣の交代

1日、カロリナ・ダビラ元保健大臣が地域統合保健システム（SILAIS）マナグア担当大統領顧問に任命され、マルタ・レジェス元保健省疫病調査監視局長が新たな保健大臣に任命された。

（2）台湾による対ニカラグアコロナウイルス対策援助

3日、在ニカラグア台湾大は「ベリーズ、グアテマラ、ホンジュラス及びニカラグア向け対新型コロナウイルス（Covid-19）パンデミック緊急基金」の枠組みにて、SICA事務局を通し当国保健省へ100万米ドルを供与した。15日、当地台湾大は28万個のマスクを当国保健省に供与した。また、同日台湾でサーモグラフィ供与にかかる式典が実施された。

（3）BCIEによる韓国製簡易検査キットの供与

6日、中米経済統合銀行（BCIE）がSICA（中米統合機構）加盟国に無償供与した韓国製の新型コロナウイルス簡易検査キット（26,000個）がニカラグアに到着した。

（4）OPSによるニカラグア政府のコロナウイルス対策に対する批判

7日、カリッサ・エティエネ汎米保健機構（OPS）代表は、ビデオカンファレンスにおいてニカラグア政府のコロナウイルス対策を批判した。また、24日、ハルバス・バルボサOPS副代表は、ニカラグアのコロナウイルス感染者の数値が信用できないと批判した。なお、5月12日時点、当国政府が発表するコロナウイルス累計感染者は、25名（うち死亡者8名）である。

(5) 1700名の囚人釈放

8日、ムリージョ副大統領は昼の定例演説において、1700名の囚人の解放について発表した。なお、釈放されたのは一般犯罪人であり、政治犯は含まれていない。

(6) 韓国保健産業振興院との国際 Web セミナー

9日及び20日、ニカラグア保健省と韓国保健産業振興院 (Korea Health Industry Development Institute) との間で国際 Web セミナーが実施された。

(7) オルテガ大統領のスピーチ

15日、34日ぶりに公共の場に姿を表したオルテガ大統領は、国営テレビを通じて国民向けにスピーチを行った。

(8) ニカラグアの国境封鎖に係わる報道

17日、ケイマン航空は、18日に予定していたグランドケイマンからマナグアに向けての臨時便をニカラグア政府が国境封鎖を行ったため、キャンセルする旨発表した。なお、5月12日現在、ニカラグア政府から国境封鎖に係る発表は行われていない。

(9) UNAB によるオルテガ政権による抑圧行為の報告

20日、UNAB 政策評議会は今月15日から20日にかけて報告されたオルテガ政権による抑圧行為への苦情や事件をまとめた報告書を発表した。

(10) 当国政府によるコロナウイルス政策の変更

28日、ムリージョ副大統領は、毎日行う国民向けメッセージにおいて、コロナウイルス感染予防として手洗い及びソーシャルディスタンスの強化、マスクの使用を述べた。

(11) 治安関連

ア 7日、マナグア市にて、給油所から油缶2個を窃取して逃走した13歳の少女が、警備員に背後から猟銃で射殺された。

イ 9日、マナグア市にて、二人組の男が、警備員を襲い拳銃等を奪った。その後、追跡した警察官と銃撃戦になり、警察官1名が殉職した。

ウ 18日、北カリブ沿岸自治区にて、新生児を搬送中の救急車が2人組の賊の襲撃に遭い、救急車と乗車中の医師の所持品等が強奪された。その後、同車両は路上に放置され発見された。

エ 21日、カラソ県にて、楽団が車でパーティー会場に移動中、強盗目的とみられるオートバイ乗車の2人組から発砲を受け、2人が被弾し、負傷した。

2 経済

(1) 中央銀行による2019年 GDP 発表

1日、ニカラグア中央銀行は2019年の当国 GDP を発表した。中央銀行による2019年の実質 GDP は、約1718億コルドバであり、経済成長率は-3.9%である。また、2018年の実質 GDP は約1787億コルドバ、経済成長率は-4.0%に修正された。

(2) 世界銀行による2020年ニカラグアの経済成長率予測

12日、世界銀行はラテンアメリカ・カリブ諸国のコロナウイルスの経済的影響に関するレポート（「The Economy in the Time of COVID-19」）を発表し、その中でニカラグアの2020年の経済成長率を-4.3%と予測した。

(3) IMF による2020年ニカラグアの経済成長率予測

14日、IMF はニカラグアの2020年の経済成長率を-6%と予測した。

(4) G20による債務返済猶予措置

15日、G20は、5月1日よりコロナウイルス流行に苦慮するニカラグアを含む低所得国の「二国間」の債務返済を猶予する旨発表した。

(5) 石油輸出国機構（OPEC）による貸付

15日、OPEC 理事会はニカラグアを含む途上国に対し、総額3億9千万米ドル超の貸付を行うことを決定した。ニカラグアには約2050万米ドルを貸付し、地方の電力アクセスの改善事業に充てられる。

(6) 米国企業による油製造目的での産業用 CBD 大麻栽培計画

21日、米国企業の Youngevity International 社は、ニカラグアで油製造目的での産業用 CBD 大麻の栽培に係わる新規事業手続きの完了を発表した。

(7) 当国政府によるコロナウイルスに係わる企業向け経済政策の否定

29日、国会で、ホセ・アントニオ・セペダ F S L N 国会議員は、政府による企業への財政支援を否定した。

(8) 経済シンクタンク・経済社会開発財団 (FUNIDES) による当国のコロナウイルスの経済的影響予測

30日, FUNIDESは, 当国のコロナウイルスによる経済的影響に係るレポートを発表した。

ア 経済成長率

2018年 -4%
2019年 -3.9%
2020年 -6.5~-13.7%

イ 1人当たりGDP

2018年 2,022.1米ドル
2019年 1,918.1米ドル
2020年 1,654.8~1,786.6米ドル

ウ 失業率

2018年 5.5% (17.78万人)
2019年 6.6% (21.33万人)
2020年 8.3~10.3% (27.26~33.67万人)

エ 貧困率 (1日1.76米ドル以下で暮らす人々の割合)

2018年 24.0%
2019年 28.2%
2020年 32.2~36.9%

<主要経済指標>

	2018年	2019年	2020年		
			2月	3月	4月
インフレ率 (対前年同月)	3.9%	6.1%	未発表	未発表	未発表
貿易収支 (百万ドル)	▲2,312.4	未発表	未発表	未発表	未発表
輸出 FOB (百万ドル)	2,516.9	未発表	未発表	未発表	未発表
輸入 FOB (百万ドル)	4,829.4	未発表	未発表	未発表	未発表
海外送金受取額 (百万ドル)	1,501.2	未発表	未発表	未発表	未発表
外貨準備高 (百万ドル/期末)	2,261.1	2,397.4	2,446.5	未発表	未発表

(出典: ニカラグア中央銀行)

(了)